

“鍛えて、ほめて、伸ばす！子どもの可能性”
～「鍛ほめ福岡メソッド」展開中！～



福岡教育事務所・社会教育室

事業報告	令和3年度福岡地区明るい選挙推進事業指導者研修会（オンライン開催）																
期日	令和3年11月19日（金）																
参加者	12名																
日程	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時 間</th><th>内 容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13:15</td><td>※Zoom 入室時間</td></tr> <tr> <td>13:30</td><td>【開会行事】</td></tr> <tr> <td>13:35</td><td>【説 明】「本研修会の趣旨と進め方について」 福岡教育事務所社会教育室 社会教育主事</td></tr> <tr> <td>13:50</td><td>【講 話】「若者と選挙をつなげる取組」 ～ 選挙啓発事業にイノベーションを ～ 株式会社トーン 取締役 菅 太助 氏</td></tr> <tr> <td>15:20</td><td>【質疑応答】「若者 ➤ 選挙」 ～ Connecting youth & elections ～ 株式会社トーン 取締役 菅 太助 氏</td></tr> <tr> <td>15:30</td><td></td></tr> <tr> <td>15:35</td><td>【閉 会】</td></tr> </tbody> </table>	時 間	内 容	13:15	※Zoom 入室時間	13:30	【開会行事】	13:35	【説 明】「本研修会の趣旨と進め方について」 福岡教育事務所社会教育室 社会教育主事	13:50	【講 話】「若者と選挙をつなげる取組」 ～ 選挙啓発事業にイノベーションを ～ 株式会社トーン 取締役 菅 太助 氏	15:20	【質疑応答】「若者 ➤ 選挙」 ～ Connecting youth & elections ～ 株式会社トーン 取締役 菅 太助 氏	15:30		15:35	【閉 会】
時 間	内 容																
13:15	※Zoom 入室時間																
13:30	【開会行事】																
13:35	【説 明】「本研修会の趣旨と進め方について」 福岡教育事務所社会教育室 社会教育主事																
13:50	【講 話】「若者と選挙をつなげる取組」 ～ 選挙啓発事業にイノベーションを ～ 株式会社トーン 取締役 菅 太助 氏																
15:20	【質疑応答】「若者 ➤ 選挙」 ～ Connecting youth & elections ～ 株式会社トーン 取締役 菅 太助 氏																
15:30																	
15:35	【閉 会】																
活動の実際	【講話】 飯塚市を拠点に幅広いジャンルで地域の活性化につながる活動を実施され、近年では様々な媒体を活用して地域と選挙をつなぐ活動に取り組まれている、株式会社トーン取締役の菅 太助氏に「若者と選挙をつなげる取組」～選挙啓発事業にイノベーションを～というテーマで、ご講話いただきました。 前半は、菅氏がこれまで携わってこられた活動内容から「過去の実例6選」をご紹介いただき、後半は直近の活動と今後の展望について、お話しいただきました。「過去の実例6選」、「添田町動画作成」、「選挙啓発サイト Positive Voice」の各活動において、どの機関へどのように働きかけ実現したのかを、その具体例や実際の関係者の様子を交えながらお話しいただきました。菅氏の話から、若年層への選挙啓発活動を推進していく上で活用できる具体例を学ぶことができたのではないかと思います。 【菅氏による講話の様子】 【参加者の様子】																

	特に、「まず自分自身が楽しむ!」、「きっかけはふとした所に!」、「やればできる!」という、菅氏のこれまでの活動を振り返っての選挙啓発活動の考え方や、地域の一人として学校や議会と連携し活動を実現したマネジメント方法等、参加者にとって今後の取組や活動の参考になったのではないかと思います。
活動の実際	【質疑応答】 講話後に、「若者➤選挙」～Connecting youth & elections～というテーマで、質疑応答を行いました。参加者からは、「大学生や中学生をつなげた取組が成功したきっかけは何だと思えるか」、「地域とつながりのない若年層に活動を仕組むとするならば、どのようなことが考えられるか」等の質問が寄せられました。菅氏からは、「大学生や中学生との取組が成功したことは、思いもよらないところにきっかけがあった。何事も近道はない。まずは、自分自身が動くこと。自分自身が地域とつながり、きっかけづくりを模索することが成功につながったのではないか。」とのお答えがありました。 特に、「全てが揃わないとスタートできない!ということはない。自分の思いをもって一步一步進まなければ何も始まらない。恐れない思いをもって最初の一步を進むべき。」という菅氏の言葉を聞くことが、若年層への選挙啓発活動の推進のみならず、行政職員として事業を運営する際の意識改革にもつながったのではないかと思います。     【質疑応答の様子】
全体をとおして	参加者アンケートでは、『打てば響く』という言葉で、若年層に対する啓発の大切さを改めて考えさせられました(各市町選挙管理委員会職員)、「どの実践もワクワクする内容で、参加者も楽しんで学べる仕掛けをされていて、大変勉強になりました」(県選挙管理委員会職員)、「講師の根底にあるシティズンシップに深い感銘を受けました。今後いろいろ切磋琢磨するかたちで、それぞれの地の企画と魅力と効果と成果を高めていきたいと思います」(一般社団法人職員)など今後の活動のヒントを得られたことや、課題意識を高めることができたことが分かる記述が多く見られました。このことから本研修会が、参加者にとって有意義なものになったのではないかと考えます。 福岡教育事務所社会教育室といたしましても、今後も管内市町に対しての支援や情報提供を行い、地域における選挙啓発活動の推進に取り組んでいきたいと思っています。 また、本研修会は、コロナ禍での完全オンラインで開催しましたが、直前の国政選挙の影響もあり、対象とした各市町選挙管理委員会職員の方々のご参加が難しい日程であったと考えます。来年は、7月25日までに第26回参議院議員通常選挙が行われる予定ですので、その日程等も考慮しつつ、本研修会の募集対象の見直しや実施形態等を見直し、多くの方々にご参加いただけるよう企画していきたいと思っています。